

ふくい街角景気速報

(平成25年6月分)

調査期間 平成25年6月10日～24日 (回答率: 92%)

概況

景気の現状判断DIは51.6となり、前月に比べ1.1ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは50.0となり、前月と比べ6.5ポイント低下した。

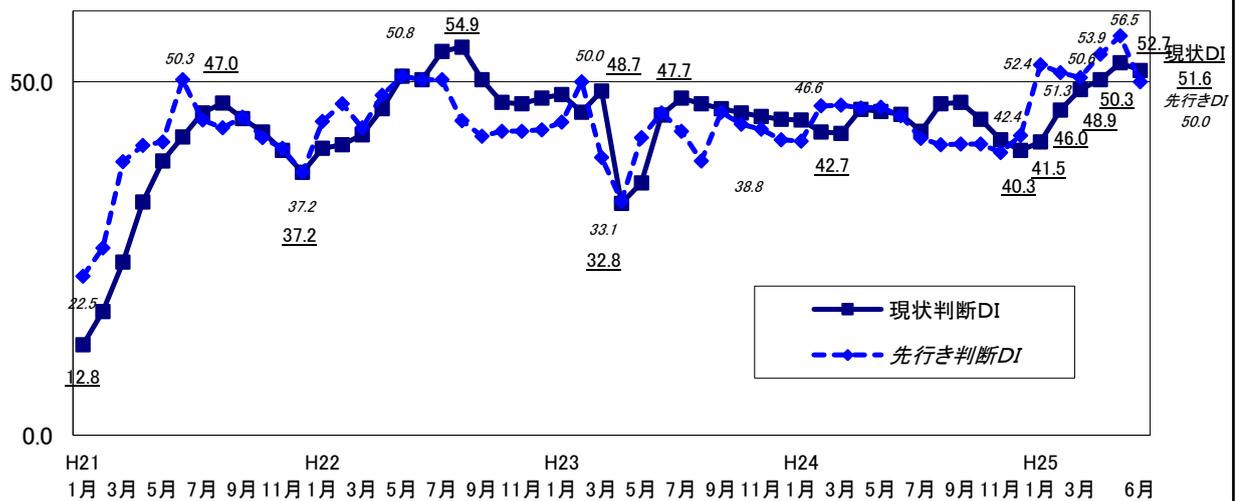
■景気の現状判断DI 51.6 (前月比 ▲1.1)

- 家計動向関連では、小売部門が低下し、前月に比べ2.7ポイント低下した。
- 企業動向関連では、非製造業が低下したものの、製造業で上昇したため、前月に比べ1.7ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ2.0ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・円高是正で輸出部門では受注増がみられるが、全体としてはまだまだ厳しい受注環境が続いている。(製造業等)
- ・客数はほぼ前年並みを確保しているものの、売上は前年並みを確保できていない。(小売店等)

■景気の先行き判断DI 50.0 (前月比 ▲6.5)

- 家計動向関連では、サービス部門で上昇したものの、小売、飲食部門で低下したため、前月に比べ5.9ポイント低下した。
- 企業動向関連では、製造業で低下したため、前月に比べ8.6ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月と比べ3.8ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・景気回復の期待は強いが、受注の改善がみられるのは下期からと思われる。(製造業等)
- ・株、為替相場の乱高下による先行きの不安がある。(製造業等)
- ・消費があまり伸びていないため、当面は足踏み状態と考えている。(小売店等)

ふくい街角景気速報 判断DIの推移



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 6 P
	(2) 調査票 7 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	44	25	15	4
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	5	9	3
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H25 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		41.5	46.0	48.9	50.3	52.7	51.6	▲1.1
家計動向関連		39.1	44.8	48.9	48.3	55.3	52.6	▲2.7
小売		38.3	45.3	49.2	47.4	57.3	52.3	▲5.0
飲食		25.0	31.3	50.0	50.0	50.0	50.0	+0.0
サービス		45.8	47.9	47.7	50.0	52.1	54.2	+2.1
企業動向関連		41.7	47.0	49.2	52.3	51.6	53.3	+1.7
製造業		42.4	48.9	52.3	50.0	48.9	52.4	+3.5
非製造業		40.0	42.5	42.5	57.5	57.5	55.6	▲1.9
雇用関連		50.0	47.9	48.1	51.9	46.2	44.2	▲2.0

○回答別構成比

	年 月	H25 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	▲2.2
やや良くなっている		8.5%	12.9%	17.8%	24.4%	28.3%	26.1%	▲2.2
変わらない		53.2%	60.2%	63.3%	54.4%	50.0%	55.4%	+5.4
やや悪くなっている		29.8%	20.4%	15.6%	18.9%	17.4%	17.4%	+0.0
悪くなっている		7.4%	5.4%	3.3%	2.2%	2.2%	1.1%	▲1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H25 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		52.4	51.3	50.6	53.9	56.5	50.0	▲6.5
家計動向関連		52.1	49.5	49.4	51.1	56.4	50.5	▲5.9
小売		51.6	50.8	50.8	51.7	58.9	50.8	▲8.1
飲食		37.5	31.3	43.8	43.8	56.3	37.5	▲18.8
サービス		58.3	52.1	47.7	52.1	50.0	54.2	+4.2
企業動向関連		53.0	56.8	52.3	57.8	59.4	50.8	▲8.6
製造業		56.5	58.7	52.3	55.7	60.2	47.6	▲12.6
非製造業		45.0	52.5	52.5	62.5	57.5	58.3	+0.8
雇用関連		51.9	43.8	50.0	53.8	50.0	46.2	▲3.8

○回答別構成比

	年 月	H25 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		3.2%	0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなる		22.3%	29.0%	21.1%	30.0%	40.2%	23.9%	▲16.3
変わらない		60.6%	51.6%	58.9%	53.3%	44.6%	51.1%	+6.5
やや悪くなる		8.5%	15.1%	16.7%	14.4%	12.0%	21.7%	+9.7
悪くなる		5.3%	4.3%	2.2%	1.1%	2.2%	2.2%	+0.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	家計動向	福井	旅行代理店	4月～6月の売上げは前年対比増となっている。	
		嶺南	旅館	売上げに対する期待感があったが、現状は厳しい。ただ、悪い中でも光が見えて来た気がする。	
		福井	大型小売店	全体の売上げは増加しているが、テレビの落ち込みは戻っていない。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	景況感が良くなってきたので、衣料等の買い替えが増えてきている。	
		奥越	小売店	若干ではあるが、客の財布のひもが緩んでいるように思う。	
		福井	自動車整備	受注数が上昇気味で、売上げも前年比をオーバーしている。	
		坂井	小売店	農産物の出荷増に伴い、客数。売上とも増えている	
		坂井	居酒屋	1人1人の客単価が少しではあるが上がってきている。	
	企業動向	丹南	眼鏡	展示会以降新商品受注が増加傾向にある。	
		奥越	繊維	円高是正で純輸出関連では受注増が見られるが、全体としては、まだまだ厳しい受注環境が続いている。	
		丹南	電気機械	計画よりは下回るものの、7月以降は新機種の本格立上げにより、需要の増加が見込まれる。	
	③変わらない	家計動向	福井	ビジネスホテル	売上げは計画を少し下回っている。消費単価の変動もなく横ばい傾向にある。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	売上はここ数か月昨年よりも単価が下がっている為、前年よりも下がっている。
福井			観光物産店	季節の変動で売上げが左右されるが、あまり変化のない状況となっている。	
嶺南			スーパー	客数はほぼ前年並を確保しているものの、売上は前年並みを確保できていない。	
丹南			スーパー	競合状況や、経済環境など、特に変わったこともなく、数字が変化する要素が少ない。	
福井			スーパー	梅雨入りが遅れ気温の高い日が続いたため、盛夏商品の動きがあった。	
福井			百貨店、ショッピングセンター	百貨店の一部の商品が動いているが、富裕層を中心であり、全体がよくなっているわけではない。	
福井			駐車場	利用数や収入も、3ヶ月前より増加傾向にある。前年比も微増だが、一過性の感もあり、先行きは不透明である。	
企業動向		福井	化学・プラスチック	住宅市場は、まだ復調しているとは言えず、年末に向けて、消費税UPの影響が出だすと見ている。	
		坂井	IT関連	受注金額の小型化、商談の長期化・延期などがある。	
		福井	運輸	受注量の小ロット化は続いている。	
雇用		丹南	労働相談員	大手企業の収益に改善が見られるが、中小企業の雇用にはつなげていない状況である。	
		福井	就職情報誌	大手の派遣は良くなっているが、地元は厳しい状況にある。	
		福井	学校就職担当者	企業ヒアリングでは、為替差益による利益が出ていると答える製造業もあるが、生産量の増加には至っていないため、雇用増にはつなげていない。	
④やや悪くなっている		家計動向	嶺南	商店街	大型店や集積地区は人が多いが、商店街には人は少ないように感じる。
	坂井		スーパー	前月より、売上げ、客数、客単価が減少気味。	
	企業動向	福井	商社	消費者売上げは数字が悪く、減少傾向で推移している。企業向けの売上げも悪い。	
	雇用	奥越	学校就職担当者	企業の採用予定数は、昨年並みもしくは減少傾向にある。	
		福井	ジョブカフェ担当者	求人数が減少傾向にある。	
		嶺南	労働相談員	敦賀地区は有効求人倍率、新規求人倍率ともに前年同月より微増であるが、小浜地区はやや減少。	

(2) 景気の先行き判断の理由

先行き	分野	地区	業種	理由	
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	新商品による受注増が見込まれる。	
②やや良くなる	家計 動向	福井	小売店	3か月前と比べても良くなっているし、昨年と比べても良くなっているので、これからも良くなる事を期待したい。	
		福井	旅行代理店	7月を中心に、前年同期の売上げを上回りそうである。	
		奥越	土産品等販売店	観光客の動きは良い。これから夏休みに向け期待できる。	
		嶺南	コンビニエンス ストア	公共事業による人の流れに期待している。	
		丹南	百貨店、ショッ ピングセンター	昨年よりボーナス商戦等の夏商戦に期待が持てる状況になってきた。	
		丹南	スーパー	特売利用よりも目的利用が増加している。	
		福井	百貨店、ショッ ピングセンター	生鮮3品（鮮魚・精肉・野菜）が好調に推移している。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	秋に向け駆け込み受注増があると思う。	
		嶺南	運輸	季節物の出荷量増加が見込める。	
		丹南	鉄鋼	受注回復の兆しがある。	
		福井	運輸	新規取引先の成約により売上増加が期待できる。	
		福井	金融機関	ボーナス時期に伴い、大手企業の報道等の効果によるマインドの改善が期待される。	
	③変わらない	家計 動向	嶺南	コンビニエンス ストア	客単価が減少傾向にある。
			福井	スーパー	競合店との競争が激化している。
嶺南			スーパー	県外客の増加を期待している。	
嶺南			商店街	商店街の店舗間で意欲に差があり、なかなかイベント等が出来ない。	
丹南			スーパー	食品業界では特に景気が上昇している様子もなく、買物動向も好転するとは思えない。	
坂井			小売店	夏場に入り、県外客が増えると予想している。	
企業 動向		福井	金融機関	売上げは当面横ばい傾向も、海外需要の増加での景気回復基調に期待している。	
		奥越	繊維	景気回復の期待は強いが、受注の改善が見られるのは下期からと思われ、しばらくは横ばいの状況が続くと思われる。	
		丹南	建設業	現状は増税を見込んだ受注増。9月以降は不透明な状況である。	
		坂井	繊維	個人消費が上向くには、まだ時間が掛かる。	
		嶺南	商社	先行きに希望はあるが、まだまだ実際の売上にはつながっていない。	
		奥越	電気機械	受注の入りが現状と横ばいである。	
		坂井	非鉄金属	受注量に変化がない。	
		福井	不動産・建設	直近3か月のトレンド動向や、昨年比共に変化がない。	
		福井	化学・プラス チック	年末までは、現状が変わらないとみている。	
		雇用	嶺南	ジョブカフェ担 当者	求職者数の変化がない。
			福井	学校就職担当者	製造業などの景気先行きの不安感もあり雇用につながるかは不透明である。

③変わらない	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	全般的に企業の新卒採用意欲は悪くはないが、製造業で落ち込んでいる。
④やや悪くなる	家計動向	坂井	スーパー	消費が伸びていないため、当面は景気は足踏み状態と考えている。
		福井	ビジネスホテル	大きなイベントがなく、状況は厳しい。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	株・為替レートの変動が激しいので、マインドが下がる可能性がある。
		福井	小売店	新築、改装が少ない見込みで、機器の売上もあまり期待できない。
		嶺南	大型小売店	来店客数は減少し、平均単価がダウンしている。
	企業動向	丹南	食料品製造	大手との競合で状況は厳しい。
		丹南	繊維	株、為替相場の乱高下による目先の不安がある。
		福井	眼鏡	取引先である専門店がよくない。一部の安売り量販店が良いだけである。
		福井	商社	メーカーの生産は減少しており、個人向け売上も前年割れ。企業向け売上も減少している。
		雇用	嶺南	労働相談員
⑤悪くなる	家計動向	嶺南	百貨店、ショッピングセンター	地域に元気がなく、消費が伸びる見込みがない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)